ガルバプラグ GS

CREDENCE
クリディエンス株式会社

グラウト用無収縮モルタル
（ガルバシールド工法適合品）

概　要

「ガルバプラグ GS」は、型枠脱型後の収縮によるひび割れを低減した製品であり、従来より広い分野で使用できるプレミックスの無収縮モルタルです。また、犠牲陽極ガルバシールド工法適合の断面修復材です。

用　途

■断面修復工事、機械基礎工事
■建築物の耐震補強工事
■海洋構造物
■その他グラウト工事

特　長

■プレミックス
現場で所定水量と混ぜるだけで高品質な無収縮モルタルが得られます。
■ひび割れ耐久性に優れています。
型枠脱型後の収縮を低減しているため、ひび割れ耐久性に優れています。
■構造物との一体化が図れます。
空隙の発生を招くブリーディング現象がなく、適度の膨張性と長期に安定した無収縮性により、沈下・収縮を防ぎ、構造物との一体化が図れます。
■十分な付着力を有します。
プライマーと併用することにより、高い付着力を有します。
■施工が容易です。
従来の無収縮モルタル同様、流動性に優れているため、空隙の無いグラウトを可能とします。
■経済的です。
優れた品質と良好な施工性から、総合的に工事費を削減できます。

標準使用量

標準配合	水比（%）	単位量（kg）	水（kg）
m3	15.6	1,875（75 袋）	293
1 袋		25（1 袋）	3.9

注）気温等により水量は多少変動します。（3.5kg～4.3kg／袋）事前に試験練りを行い、水量の確認を行って下さい。

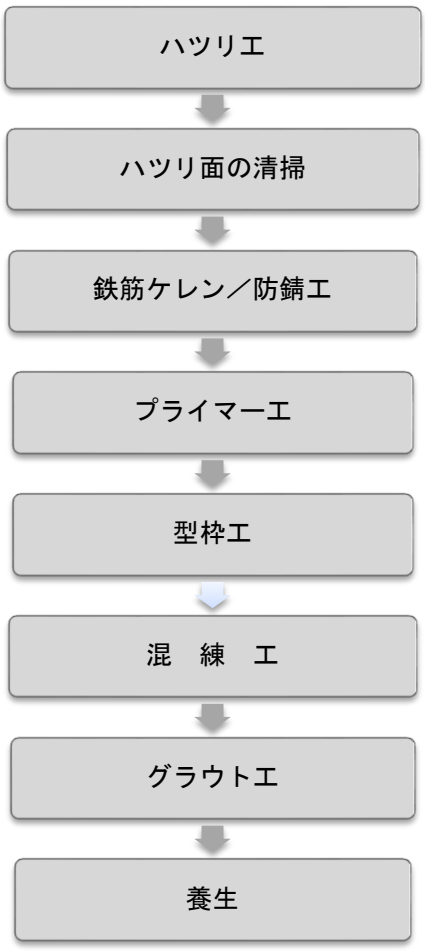
物性試験結果例

試験条件：20℃、80%RH

項目	材齢	結果
水量（kg）		3.9
流化時間（秒）		7.7
ブリーディング（%）		0.0
膨張収縮率（%）		0.27
圧縮強度（N/mm²）	1 日	9.2
	3 日	27.5
	7 日	38.3
	28 日	50.7
付着強度（N/mm²）	28 日	2.4
長さ変化率（%）	28 日	0.047
凝結時間（時－分）	始発	7-30
	終結	9-20

施工手順

■施工フロー



■使用上の注意点

練り混ぜ

- 練り混ぜ用の水は、油、塩類、酸、アルカリ、有機物などを含まない清浄な水を使用してください。
- 使用水量は、材料温度、環境温度、ミキサの形式、練り量などにより変化しますので、あらかじめ試験練りを行って適正水量を確認してください。
- 練り混ぜには、モルタル専用高速ミキサか 900rpm 以上のハンドミキサを使用してください。ハンドミキサの回転翼はステンレス製や鉄製の物を使用し、アルミ製は異常膨張の原因となりますので絶対に使用しないでください。

コンクリート表面の清掃

- グラウト部のコンクリート表面の油類、レイタンス層、泥土をあらかじめ除去するとともにコンクリートに十分な量の清浄な水を吸水させてください。

注入・充填

- グラウトは、自重圧工法またはポンプ施行により片側から注入・充填を開始し、流出側からモルタルがあふれ出るまで連続的に注入してください。巻き込み空気や未充填部が残らないような施工を行ってください。

養生

- グラウト充填終了後、モルタル表面を養生マット等で覆って、直射日光や風の影響を避け、絶えず湿っている状態に保持してください。冬場等で外気温が低い場合（5℃以下）には保温養生を施してください。養生が不足しますとグラウト表面にヘアラックが生ずることがあります。
- グラウト充填終了後、露出部分は、木ゴテでコテ押えを行ってください。

荷姿及び保管

25kg／袋

■普通セメントより吸湿性が高いため、いったん開封したものはその日のうちに使用してください。

■製品は直射日光、雨水の影響を受けない乾燥した室内に貯蔵保管してください。

安全衛生上の注意事項

- 目や皮膚に付着しないようにゴーグル、ゴム手袋等を着用して下さい。
- 目に入ったり、皮膚に付着した場合には直ちに清浄な水、石鹸等で洗浄して下さい。

改定日：2013 年 10 月 1 日

CREDENCE
クリディエンス株式会社

〒150-0002　東京都渋谷区渋谷 1-1-3-3F
TEL: 03-4590-0200　FAX: 03-3409-3898
URL: http://www.crdc.co.jp　E-mail: crdc@crdc.co.jp

本製品に関するお問い合わせ、ご用命は